

2019

No. 1

小牧市障害者団体連絡会通信

つながって → ひろげる

2019 年度の活動

2019（平成31）年2月に設立した小牧市障害者団体連絡会は、2019（令和元）年度から具体的な活動をスタートしました。今年度は、小牧市市民活動助成金を団体補助として5万円いただきましたので、地道な活動を通じて、団体の基盤づくりを行っていきます。活動の目的の1つは、障害者当事者団体、支援者団体の交流をすすめ相互に理解を深めること、もう1つは、団体が共同して市民に向けた発信力を高めていくことです。

2か月に1度の構成団体の代表によるスタッフ会議も、相互理解の機会になっています。来年2月には障害者団体交流会を企画しています。

共同して発信するために、ホームページを設けています。ぜひ一度訪問してください（アドレスは最後のページにあります）。この会報も情報発信のツールのひとつです。また、構成団体のそれぞれのイベントのなかで、仲間の団体の紹介する機会を設ける試みもしていきます。

生まれたばかりの障害者団体連絡会ですが、「地道に、未永く」活動していきたいと考えています。



◀ 5月18日（土）、市本庁者において、一般公開で行われた令和元年度小牧市市民活動助成金企画提案発表会の団体助成部門で、プレゼンテーションを行う共同代表の古木さんと山中さん。耳の聞こえにくい人のために、この日、要約筆記をつけてもらいました。

▶ 6月16日（日）午後1時より、小牧市ふれあいセンター2階視聴覚室において2019年度通常総会を開催し、正会員5団体、賛助会員3団体が出席しました。

手話が母語である方の参加もありますので、情報保障も大切な課題です。



団体 活動紹介

障害者団体連絡会の構成団体を紹介します。
今回は「犬山・小牧地域腎友会」です。

【犬山・小牧地域腎友会】

文：犬山・小牧地域腎友会

はじめまして、わたしたちは『犬山・小牧地域腎友会』といいます。わたしたちは、1週間に3回そして1回に4時間かけて人工透析をおこなっている慢性腎臓病の末期状態の透析患者の団体です。



設立総会集合写真



第1回総会写真



犬山市の『慢性腎臓病予防講座』にて腎臓病の体験談を発表

■設立 2019年 ■会員数 約300名 ■会員構成 透析患者
■活動目的は、

- 1.慢性腎臓病患者の生活向上に向けての活動をする。(福祉及び医療等)
- 2.大災害時に行政と関係医療機関と連携を密にし、慢性腎臓病患者に配慮の有る防災計画を目指す。
- 3.行政と連携を密にして慢性腎臓病対策及び臓器移植の啓発活動を行い、犬山と小牧市民に理解して貰う。
等です。



岡崎市難聴・中途失聴者の会主催のUD トーク勉強会に参加しました

UDトークは、スマホの音声認識アプリです。私たち障害者団体連絡会の会議では、難聴の方の出席もあり、コミュニケーションツールとしていつも利用していますが、より上手に活用したいと考え、12月1日（日）岡崎市難聴・中途失聴者の会主催のUDトーク勉強会に参加してきました。

まず、UDトークの多様な活用方法、可能性に驚くとともに、感動しました。たとえば、地域の講座に参加するとき、講師にワイヤレスマイクをつけてもらうだけで、難聴の方は、手元のスマホに文字情報で受け取ることができます。ラジオに繋がれば、NHKニュースなどアナウンサーの音がどんどん文字に変わっていきます。

コミュニケーション支援・会話の見え化するアプリUDトーク



音声認識アプリですので、誤変換、誤認識はありますが、キチンと使えばほとんど正しくリアルタイムで変換してくれます。「キチンと」とは、①口をしっかりと近づけて話す（マイクを使う）、②単語登録をする、などです。iPadなどで、誤変換を修正する方法も学んできました。

耳の聞こえにくい人とコミュニケーションをとるための、とても優れたツールです。無料で使えます。外国語に翻訳もしてくれるので翻訳ツールにもなります。ぜひインストールしてみてください。（山中）



第2回市民活動団体交流会に参加しました

令和3年に開催予定のこまき市民活動祭に向けて、12月3日（火）市公民館講堂で市民活動団体交流会が開催されました（市民活動センター主催）。

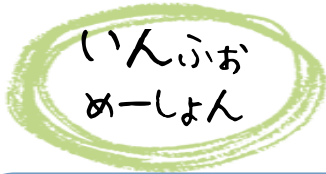
はじめに、7月に開催されたにしんわいわいフェスティバル（日進市）の様子が映像を交えて紹介され、SDGsを意識した会場づくりや大学との連携など、良い刺激を受けました。

つぎに、昨年行ったこまき市民活動祭をきっかけに、市民活動団体、企業、サロン

などが繋がって生まれた5つの協働事業の報告があり、どの事業もそれぞれの団体の強みや持ち味が活かされ、成果に手ごたえを感じている様子でした。

その後5つのグループに分かれ、こまき市民活動祭をテーマに、机に広げた模造紙に思いついたことを書き込みながら活発に意見を出し合いました。

こうした交流の場に参加することも、団体連絡会を知ってもらう機会になると感じました。（平手）



小牧市障害者団体連絡会や、加入団体からのお知らせです。

小牧市障害者団体連絡会

2020年2月23日(日) 障害者団体交流会を開催します！

小牧市内の当事者団体、支援者団体にお声かけをして、交流会を開催します。

2年前に、ここばりこまきが主催して、同様の交流会を開催し、障害者団体連絡会の設立につながりました。

今回は、前半、当連絡会の会員団体でもある「しきの会」の活動報告していただきます。しきの会は、他の障害のある人やグループと連携して、市民のみなさんとの楽しいイベントを繰り広げている団体で、各団体の参考となる取組を聞けるものと思っています。

後半は、交流会として、前半のお話を参考にしながら、私たちの思いをどうやって市民のみなさんに伝えていくのか、

それぞれの団体がやれること、協力してやれることなど話しあいたいと考えています。

詳細は、おって、1月中旬ごろ、小牧市内を中心に活動されている非営利の団体を対象に、郵送でお知らせする予定です。対象先のリストアップに限界もありますので、ぜひ、みなさまの方からも参加したいとお声かけいただければ幸いです。

しきの会

vol.27 休みの国 EXPO

とき：2020年2月2日(日)10～15時
場所：小牧市公民館講堂・展示ロビー
内容：大人から子どもまで障がいも健常もなく参加できるバリアフリーイベント。障害者スポーツやアート展など、あそんで学べる楽しい体験ワークショップがいっぱいです。

問合せ先：
Mail wiw1978jp@gmail.com 関
HP <http://shikino-kai.com>

ここばりこまき

当事者から学ぶ学習会 ～視覚障害のある人～

とき：2020年2月8日(土)10～11時30分
場所：小牧市ふれあいセンター3階大会議室
内容：ピアニストとして活躍の場を広げる小島怜さん(市内在住)を招いて、お話を聞きます。

問合せ先：
FAX 052-308-6867
Mail mail@kokobari-komaki.net 山中
HP <http://kokobari-komaki.net>

障害者団体連絡会加入団体 (50音順)

- 【正会員】 犬山・小牧地域腎友会、ここばりこまき、小牧市おもちゃ図書館きらら、小牧市肢体不自由児者父母の会、小牧市難聴・中途失聴者協会、しきの会
- 【賛助会員】 小牧市聴覚障害者協会、小牧おひさまクラブ、手話サークルおてだま、全国障害者問題研究会小牧サークルかざぐるま

小牧市障害者団体連絡会通信 2019年12月発行

〒485-0811 小牧市光ヶ丘1-1 アクシス光ヶ丘4-403 (山中)
FAX 052-308-1416 (インターネットFAXのため名古屋局番)
メール mail@komaki-sdr.sakura.ne.jp
ホームページ <http://komaki-sdr.sakura.ne.jp>

